



◆名古屋市の町並み保存地区

名古屋市では貴重な歴史的町並みを保存するため、「有松」「白壁・主税・榑木」「四間道」「中小田井」の4地区を「町並み保存地区」に指定し、建築物の修景基準等を定めている。

◆白壁・主税・榑木町並み保存地区（昭和60年に指定）

江戸時代以来の武家屋敷跡の地割りを良く残し、屋敷景観と優れた近代洋風建築が建ち並んでいる。



初めてのまち歩き。  
遠足気分  
みんなにっこり。



A 名古屋市市政資料館

市の公文書館として市政関連資料の閲覧ができるほか、建物・市政・司法に関する資料等を展示。（白壁1-3）



C

文化のみち  
百花百草

旧春田鉄次郎邸

旧豊田佐助邸

B

カトリック主税町教会

御屋敷のなかを  
しっとりと。  
風情があります。

F

文化のみち二葉館

まち歩きゴール！



この教会が  
布教活動の拠点に  
なっていたんですね。

F 文化のみち二葉館

貞奴の関連資料や郷土文学資料を保存・展示。見学可。（榑木町3-23）

第7回のグッズは  
鮮やかなブルーの  
マフラータオル  
でした。



D 旧春田鉄次郎邸

建物の一部はレストランとして使用。見学可。（主税町3-6）



E 旧豊田佐助邸

建物は白いタイル貼りの洋館と和館で構成されている。見学可。（主税町3-8）

C 文化のみち  
百花百草

多目的ホールではコンサートの開催も。見学可。（白壁4-91）

B カトリック主税町教会

名古屋に初めてカトリックを広めた井上秀齋がチェルパン神父とともに建設。（主税町3-33）

